

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年 6月29日

【会社名】 株主会社浅沼組

【英訳名】 ASANUMA CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 浅沼 健一

【本店の所在の場所】 大阪市天王寺区東高津町12番6号

【電話番号】 06 - 6768 - 5222(大代表)

【事務連絡者氏名】 本社経理部長 八木 良道

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区荒木町5番地

【電話番号】 03 - 5269 - 3111(代表)

【事務連絡者氏名】 東京本店管理部経理グループリーダー 新浪 勉

【縦覧に供する場所】 株式会社浅沼組東京本店
(東京都新宿区荒木町5番地)
株式会社浅沼組名古屋支店
(名古屋市中村区名駅南三丁目 3番44号)
株式会社浅沼組神戸支店
(神戸市中央区八幡通三丁目1番14号)
株式会社浅沼組北関東支店
(さいたま市大宮区桜木町二丁目194番地)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2番 1号)
株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目 8番16号)

1【提出理由】

平成24年6月28日開催の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成24年6月28日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関する件

1)資本準備金及び利益準備金の額を減少し、それぞれその他資本剰余金及び繰越利益剰余金に振り替える。

減少する準備金の額

資本準備金 4,639,968,051円のうち 3,669,788,079円

利益準備金 2,104,776,466円のうち 2,104,776,466円

増加する剰余金の額

その他の資本剰余金 3,669,788,079円

繰越利益剰余金 2,104,776,466円

2)上記振替の結果、残存する繰越利益剰余金の欠損について、振替後のその他資本剰余金及び別途積立金の全額を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えることにより補填を行う。

減少する剰余金の額

その他資本剰余金 3,670,868,191円

別途積立金 2,000,000,000円

増加する剰余金の額

繰越利益剰余金 5,670,868,191円

増減後の剰余金の残高

その他資本剰余金 0円

別途積立金 0円

繰越利益剰余金 0円

3)効力が生じる日

平成24年6月28日

第2号議案 取締役8名選任の件

取締役として、浅沼健一、森本寿之、廣田新次、浅沼一夫、内藤秀文、山腰守夫、浅沼章之及び小島達行を選任する。

第3号議案 監査役1名選任の件

監査役として、古林繁則を選任する。

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

補欠監査役として、山脇衛を選任する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件

並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数	反対数	棄権数	可決要件	決議の結果及び賛成割合(%)
第1号議案 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関する件	52,393	355	0	(注)1	(注)2 可決(99.3)
第2号議案 取締役8名選任の件				(注)1	(注)2
浅沼 健一	51,027	1,721	0		可決(96.7)
森本 寿之	51,091	1,657	0		可決(96.9)
廣田 新次	51,702	1,046	0		可決(98.0)
浅沼 一夫	51,082	1,666	0		可決(96.8)
内藤 秀文	51,752	996	0		可決(98.1)
山腰 守夫	51,925	823	0		可決(98.4)
浅沼 章之	51,751	997	0		可決(98.1)
小島 達行	51,933	815	0		可決(98.5)
第3号議案 監査役1名選任の件				(注)1	(注)2
古林 繁則	52,253	495	0		可決(99.1)
第4号議案 補欠監査役1名選任の件				(注)1	(注)2
山脇 衛	52,346	402	0		可決(99.2)

(注)1 各決議事項が可決されるための要件は次のとおりであります。

第1号議案は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成、第2号議案、第3号議案及び第4号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

2 賛成の割合の計算方法は次のとおりであります。

本株主総会に出席した株主の議決権の数(本総会前日までの事前行使分及び当日出席の全ての株主分)に対する、事前行使分及び当日出席の株主のうち、各議案の賛否が確認できた議決権の数の割合であります。

3 当該株主総会において議決権を行使できる総議決権数は、75,586個であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により、各決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法に則って決議が成立したため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の議決権の数は加算しておりません。